

～ 見つけよう！今、元気なムラの取組 ～



デイスカバー むら 農山漁村の宝

(第2回選定)

～ 東海農政局 応募地区事例集 ～

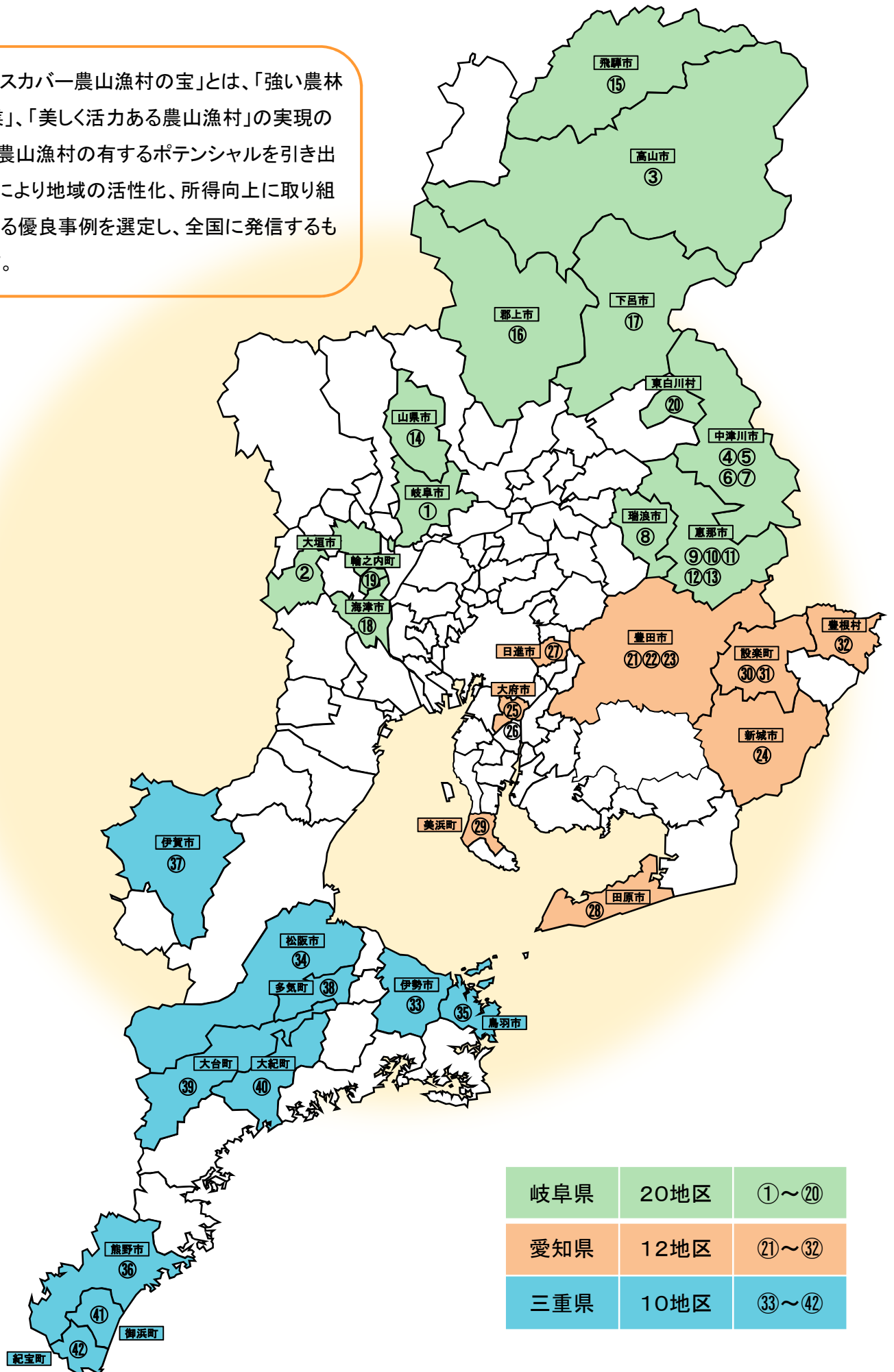


平成28年3月

農林水産省
東海農政局

「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定) 東海農政局管内 応募地区位置図

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。



岐阜県	20地区	①～②①
愛知県	12地区	②①～③②
三重県	10地区	③③～④②

No.	応募地区名	頁
①	水土里ネット各務用水(各務用水土地改良区)	1
②	時まちづくり活動推進実行委員会	2
③	一般社団法人 ふるさと体験飛騨高山	3
④	かしも木匠塾	4
⑤	加子母風起こし実行委員会	5
⑥	加子母教育協議会	6
⑦	加子母花づくり会議	7
⑧	NPO法人 ポランの広場	8
⑨	特定非営利活動法人 恵那市坂折棚田保存会	9
⑩	笠周地域木の駅実行委員会	10
⑪	岐阜県寒天水産工業組合	11
⑫	特定非営利活動法人 農村景観日本一を守る会	12
⑬	特定非営利活動法人 奥矢作森林塾	13
⑭	山里生活体験推進委員会	14
⑮	すずしろグループ	15
⑯	ふるさと栃尾里山倶楽部	16
⑰	馬瀬地方自然公園づくり委員会 	17
⑱	デリシャスBB会	18
⑲	徳川将軍家御膳米生産組合	19
⑳	特定非営利活動法人 青空見聞塾	20
㉑	おばらOMIYAGEデザイン	21
㉒	あいちの山里産直コンソーシアム	22
㉓	新盛里山耕	23
㉔	つくでスマイル推進協議会	24
㉕	大府市営農振興対策協議会	25
㉖	株式会社 げんきの郷	26
㉗	NPO法人 日進野菜塾	27
㉘	ベジエール渥美	28
㉙	美浜町都市農村交流協議会	29
㉚	道の駅アグリステーションなぐら 食堂部	30
㉛	奥三河つぐ高原グリーンツーリズム推進協議会	31
㉜	茶臼の里合同会社	32
㉝	横輪町活性化委員会	33
㉞	波瀬むらづくり協議会	34
㉟	相差海女文化運営協議会  	35
㊱	一般財団法人 熊野市ふるさと振興公社	36
㊲	ふるさとづくり上高尾の会	37
㊳	立梅用水土地改良区	38
㊴	特定非営利活動法人 みやがわ森選組	39
㊵	野原村元気づくり協議会	40
㊶	尾呂志地区活性化プラン推進委員会	41
㊷	kumateng(みえ東紀州グリーン・ツーリズムコミュニティ協議会)	42

① 岐阜県 岐阜市

みどり かがみ 水土里ネット各務用水（各務用水土地改良区）

キャッチフレーズ

お日様と地域のちからで守る用水路

キーワード

「食」の提供・活用

ボランティア

自然エネルギー・
施設保全・地域づくり

取組概要

- 農業用水路などの維持管理、とりわけ増加するポンプ場の電気料負担軽減のため、用水路上部に太陽光パネルを設置する発電事業に全国で初めて挑戦し、平成25年5月「岐阜市芥見大船（あくたみおおふね）太陽光発電所」を竣工
- 地域協働活動として、用水路法面の竹やぶ化の防止にもつながる「竹の子祭り」の開催や不耕作地でのサツマイモ栽培と芋焼酎“鵜酔（うすい）”作りに協力（平成22年度全国酒類コンクール芋焼酎部門三位入賞）

活動の効果

- 維持管理費の軽減による土地改良区財政基盤の健全化を実現
- 地域の防災施設（自立電源）がシンボル・ランドマークとして、地域住民へ浸透
- 子供たちの環境学習、保全活動を通じた地域資源の再発見、農地、用水路等の健全な保全活動に貢献



水路上部空間を活用した太陽光発電



竹の子祭り



不耕作地でのサツマイモ栽培、芋焼酎

水土里ネット各務用水（各務用水土地改良区）

岐阜県岐阜市藪田南5丁目14-12（シンクタンク庁舎3F） TEL:058-215-0751 FAX:058-216-0058

② 岐阜県 大垣市

と き

時まちづくり活動推進実行委員会

キャッチフレーズ

地元大好き時の郷 仲間と共にご縁を紡ぐ

キ ー ワ ー ド

自然・景観

「食」の提供・活用

定住・移住

取 組 概 要

- 本地区のシンボルである烏帽子岳の登山道整備、PR用マップ作成や田んぼの生き物調査による子供たちの環境学習の実施
- 20年前の地味噌の復活に取り組み、地区内の米と大豆を使った手作り「長範みそ」を完成、「味噌ラスク」「味噌饅頭」など新たなスイーツを開発、また40年前地区のお土産として珍重されていた砂糖菓子「舞鶴」を復活
- 定住・移住希望者の受け入れ、居住フォローを行い、7年間で12組が移住

活 動 の 効 果

- 烏帽子岳の登山道整備、PR用マップの発信により年々登山者が増加、地区外からの来客が地区の魅力を体験、交流人口の増加に寄与
- 特産品の開発や定住・移住に係る当該地区の取り組みが他地区へ波及し、地域全体で活性化の機運が高まる



烏帽子岳の登山道を整備



地味噌として復活させた「長範みそ」



ウォーキングコースの看板立て

時まちづくり活動推進実行委員会

岐阜県大垣市上石津町下山2653

TEL:0584-45-3046 FAX:0584-45-3047

一般社団法人 ふるさと体験飛騨高山

キャッチフレーズ

日本一広い市の資源を活かした教育旅行

キーワード

自然・景観

学校・企業

農林漁業体験

取組概要

- 従来より各々で行われていた農業や自然体験などの都市住民や学校に対する取り組み活動の窓口を、高山市で一本化するため平成19年4月に組織を設立
- 「飛騨高山」の古い町並をはじめとする歴史文化資源、乗鞍山麓五色ヶ原など豊かな自然資源を組み合わせた多彩な農山漁村体験プログラムを、教育旅行プランとして提供
- 広範囲な受け入れ地区が連携し「民宿」を学校貸切で子供たちを受け入れ、民宿オーナーや女将が体験活動を指導

活動の効果

- 民宿が比較的閑散期である春から初夏（5月連休明け～6月中旬）での教育旅行の受け入れは、所得・安定化など大きな経済効果
- 農作業の補助人足として生徒を受け入れることによる労働力確保、高齢者等が農業指導などを行う機会が増加するなどの効果が発現



入村式 ～ 学校受入れのスタート



初夏の風物詩 ～ 田植え



築100年以上の体験民宿

一般社団法人 ふるさと体験飛騨高山

岐阜県高山市丹生川町日面73-1

TEL:0577-79-2005 FAX:0577-79-2006

④ 岐阜県 中津川市

かしも木匠塾^{もくしょうじゅく}

キャッチフレーズ

豊かな自然の中にとけこみながら本物の木造建築を学ぶ

キーワード

伝統・継承

学校・企業

農林漁業体験

取組概要

- 毎年夏休みの期間に2週間の木造建築実習を中心とする取組を行っており、今年で21年目を迎え、約2週間の夏季実習には7大学250名の大学生が参加
- 地元工務店の大工さんの指導を得ながら、大学では習得機会のない日本の伝統的な木材建築技法を学び、森林見学、間伐体験、農作物収穫体験など農山村体験メニューを織り交ぜ実施

活動の効果

- 学生たちが山村地域で田舎暮らしを体験し魅力を感じることで、卒業後も継続的に地域に関わる学生が増加
- 学生との交流により、地域資源を再認識、新たな活用のヒントを得るなど、地域住民の誇りが再生
- 若者世代の大学生が年間通し滞留することで地域が活性化



古民家改修の取り組み



木材加工はすべて手刻みで



大学生が協力して屋根の大改修

かしも木匠塾（ふれあいのやかた かしも内）

岐阜県中津川市加子母3890-3

TEL:0573-79-2117 FAX:0573-79-2117

かしもかせお
加子母風起こし実行委員会

キャッチフレーズ

世界で唯一の芝居小屋でクラシックコンサート

キーワード

伝統・継承

観光

子ども

学校・企業

教育

取組概要

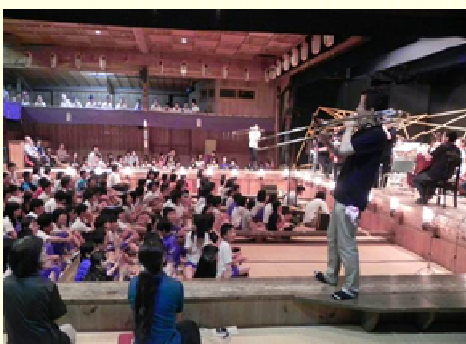
- 明治27年に建てられた「明治座」（芝居小屋）を中心とした地域固有の山村文化の継承、地域づくりを目的として平成9年に設立
- 県の有形民俗文化財に指定された「明治座」では、毎年9月に地歌舞伎が公演されるほか、平成10年より毎年「明治座クラシックコンサート」が開催
- 地域の子どもたちが一年に一度、本物のクラシック音楽に触れられるよう、「子どもたちの為のクラシックコンサート」を毎年開催

活動の効果

- 明治座クラシックコンサートや加子母歌舞伎公演などの開催で「明治座」が全国に発信
- 田中千香士氏の「山村の子どもに本当の楽器の音を聴かせてあげたい」との意志を引き継ぐ「出張コンサート」が、市内の保育園、小学校、デイサービスセンターなど各施設へと広がり、地域づくりに寄与



明治座クラシックコンサート



子ども達のためのクラシックコンサート



加子母保育園による出張コンサート

加子母風起こし実行委員会（加子母総合事務所内）

岐阜県中津川市加子母3519-2

TEL:0573-79-2111 FAX:0573-79-2700

か し も
加子母教育協議会

キャッチフレーズ

ときどきわくわく学校へ行こう 地域ぐるみの人づくり

キ ー ワ ー ド

伝統・継承

子ども

ボランティア

学校・企業

教育

取 組 概 要

- 市町村合併を契機に、加子母地域の子ども達を学校・家庭・地域ぐるみで育てる学校支援活動に取り組む組織として、平成18年に設立
- 中学生が育てた花の苗を、住民総出で全長10キロにわたる国道沿いを花で飾る
- 加子母地域に赴任、退職、転勤される先生方と、地域住民との交流会を定期的に開催

活 動 の 効 果

- 地域の人材や文化を活かし、地域の方から学べる参加型授業参観により、地域内のコミュニケーション維持、子ども達の安全安心な環境づくりに寄与
- 地域の素晴らしさ、誇りに思える環境づくりにより、郷土愛を育み、将来地域を背負ってくれる人材育成に寄与



加子母の昔話(小学1年生)



未来について考える(小学3年生)



昔の生活と山の恵み(小学4年生)

加子母教育協議会 (加子母総合事務所内)

岐阜県中津川市加子母3519-2

TEL:0573-79-2111 FAX:0573-79-2700

かしも 加子母花づくり会議

キャッチフレーズ

住民総出の花づくり 地域を動かす子どもたち

キーワード

自然・景観

観光

子ども

取組概要

- 加子母の中学生が国道沿いのゴミ拾い美化運動の一環で、地域の有志が行っていた花植え活動をきっかけに、昭和59年6月に設立
- 中学生が花苗を育てることから始まり、現在住民総出の花づくりをして、地域全域でベゴニアを植栽

活動の効果

- 地域全体による花植えと花の管理により、景観美化や清掃の意識が高まり、観光の面でも夏から秋の風物詩として地域住民や観光客に広く親しまれる
- 中学生を含む住民総出の花づくりは、地域活性化や青少年の育成、生涯教育にも寄与



中学生への育苗指導



住民総出の花づくり作業



国道沿いに咲き誇る花

加子母花づくり会議（加子母総合事務所内）

岐阜県中津川市加子母3519-2

TEL:0573-79-2111 FAX:0573-79-2700

NPO法人 ポランの広場

キャッチフレーズ

自ら生み出そう農山漁村の宝事業(ハッピー農村ライフ)

キーワード

「食」の提供・活用

農林漁業体験

地産地消

取組概要

- 遊休農地・遊休施設を活用し、ブドウ、イチゴ、米等穀類、椎茸、アマゴ養殖など農林水産物を幅広く生産
- 「しあわせの社」で農産物加工食品の提供、地元農産物を利用した弁当を地元高齢者へ宅配、各種農業施設を開放し地域住民をはじめ希望者への農業体験コースを提供
- トレーラーハウス3棟を活用した宿泊型農業体験、地元空き家5棟・遊休農地を活用した定住型農業体験を提供

活動の効果

- 農業生産、農産物加工食品化、農業体験、遊休農地・空き家対策、都市と農村の交流、農村景観など、さまざま分野の維持・向上に寄与
- 活動内容の周知宣伝などにより、会員やボランティアが年々増加傾向、取組も単独から任意団体や会社・大学等との協働へ移行



ハウスによるブドウの栽培



高齢者、地元住民への宅配弁当



市内2校の小学生農業体験

特定非営利活動法人 恵那市坂折棚田保存会

さか おり

キャッチフレーズ

体験したい棚田のある里山暮らし

キーワード

自然・景観

伝統・継承

観光

取組概要

- 「棚田オーナー制度」を平成18年度から実施しており、現在75組のオーナー
- 棚田を舞台に、田の神様灯祭り、棚田フォトコンテスト、石積み塾、炭焼塾、地元小学生・農業高校生による田植え・稲刈り体験学習などを開催
- 棚田ブランド開発事業として、「さかおり棚田米」の販売や棚田米による地酒「くろくわ」を開発

活動の効果

- 「棚田オーナー制度」を通じた都市住民（個人、企業）の協力のもと、坂折棚田の景観を保全
- 石積み塾や炭焼塾、各種体験学習の実施により伝統的な技法の保全・次世代への継承、体験交流を通じて中山間地域農業の活性化に寄与



棚田オーナー制度



石積み完成(石積み塾)



炭焼き技法の伝承(炭焼塾)

特定非営利活動法人 恵那市坂折棚田保存会

岐阜県恵那市中野方町字坂折782-1

TEL:0573-23-2032 FAX:0573-23-2046

りっ しゅう
笠周地域木の駅実行委員会

キャッチフレーズ

森林整備と地域通貨による地域活性化

キ ー ワ ー ド

自然・景観

農林漁業体験

自治と地域コミュニティの再生

取 組 概 要

- 「軽トラとチェーンソーで晩酌を」（軽トラックとチェーンソーがあれば晩酌代くらい稼げる）を合い言葉に、副業的に低質な材を地域通貨「モリ券」で買い取る林地残材収集システムを簡易な方法で実現する活動を実施（地域通貨の「モリ券」は、地域の協力商店で使用）
- 間伐による「水源涵養機能の効果」を訴え、下流域の都市住民との交流を進める活動として、間伐体験ツアーや名古屋圏の小学生親子を対象に、間伐と坂折棚田での田植え・稲刈り体験を実施

活 動 の 効 果

- 徐々に里山が整備され、景観保全が進展
- 間伐体験を含む都市住民との交流、棚田保全活動とも連携することで、山に関心を持つ地域住民が増加し、里山景観の保全に寄与
- オープンな実行委員会ですべてが決定され運営されることで、参加者が地域のことを自分たちで決める「自治」の意識が醸成



笠置山の北 中野方町全景



伐採後は陽射しも入りスッキリ



集積場入口検量所で自己申告

笠周地域木の駅実行委員会

岐阜県恵那市中野方町1802-1

TEL:0573-32-1400 FAX:0573-23-2073

岐阜県寒天水産工業組合

キャッチフレーズ

山の中の水産業(日本一の山岡細寒天)

キーワード

伝統・継承

学校・企業

食育

取組概要

- 地域の気候風土（冬の厳寒・雪が少なく晴天の日が多い）が細寒天造りに最適、大正14年から製造を開始
- 細寒天の消費拡大を目的に、平成22年度より岐阜女子大学の学生とともに産学協同の活動を始め、梅寒天ゼリー、寒天コロッケ、細寒天入りたまねぎドレッシングなどを開発
- 地元小学生や一般市民を対象とした細寒天筒引き体験学習の実施、地域交流と細寒天PRのため「細寒天ふれあい祭り」を開催

活動の効果

- 大学との産学協同の取組により細寒天の用途が拡大
- 体験学習や地域密着型のイベント（細寒天ふれあい祭り）の開催により、山岡細寒天のPR、販売拡大に寄与
- 岐阜県寒天展示品評会を通じて、生産者の製造技術の改善と生産意欲が向上



細寒天ふれあい祭り



小学生の細寒天筒引き体験



産学協同。岐阜女子大学の発表

岐阜県寒天水産工業組合

岐阜県恵那市山岡町下手向1865-1

TEL:0573-56-2538 FAX:0573-56-2538

特定非営利活動法人 農村景観日本一を守る会

キャッチフレーズ

農村景観日本一のシンボルとして茅葺の古民家を残してゆくこと
～ そこにまた人が集う ～

キーワード

自然・景観

観光

「食」の提供・活用

取組概要

- 空家となり老朽化していた「茅葺きの家」を、平成22年5月、宿泊のできる農村体験型交流施設「茅の宿とみだ」として開設
- 茅葺きの家では、農産物生産の企業研修や農業体験イベントを実施
- 他団体や企業との連携による農村景観日本一の展望所整備、茅葺屋根保存のための茅刈り、地区の観光案内所のボランティア活動等を実施

活動の効果

- 茅葺きの家は地域内外の多くのファンに支えられ、農村のシンボルとして周辺景観を含め保全する機運の向上、地域観光の発展の寄与
- 景観整備に関するボランティア活動を通じ、農村景観日本一の称号を地域住民一人一人が意識することで、地域農業の継続と景観の保全に寄与



農村のシンボル 茅葺きの家



農村景観日本一が望める展望台



農村文化と古民家改修を学ぶ

特定非営利活動法人 農村景観日本一を守る会

岐阜県恵那市岩村町富田2024

TEL:0573-43-4021 FAX:0573-43-4021

特定非営利活動法人 奥矢作森林塾

おくやはぎ

キャッチフレーズ

みんなでやろまいか！古民家リフォーム塾

キーワード

自然・景観

研修

定住・移住

取組概要

- 源流域の森林再生と地域の維持・活性化を目的に、空き家を地域資源と捉え、再生・活用する「古民家リフォーム塾」を平成21年より開始
- リフォーム塾は、移住希望者に空き家を購入又は賃貸していただき、参加者と地元ボランティアで改修、空き家の再生・活用を通して移住・定住へとつなげる取組
- 第1弾リフォーム塾で改修した「田舎暮らし体験館 結の炭家」を交流拠点とし、里山体験イベントや森林資源利活用のための間伐研修などを実施

活動の効果

- 「みんなでやろまいか！」を合言葉に、行政や関係組織が協力・連携することで、地域の課題を解決する連帯感が向上
- リフォーム塾への参加をきっかけに、串原地域への移住者が増加（52名）、その内30代の若者2名が就農



古民家リフォーム塾



交流拠点「結の炭家」



里山体験イベント～どんどやき

特定非営利活動法人 奥矢作森林塾

岐阜県恵那市串原827

TEL:0573-52-2217 FAX:0573-52-2808

やまざと

山里生活体験推進委員会

キャッチフレーズ

都会に一番近い田舎「岐阜県山県市」におんさい

キーワード

「食」の提供・活用

農林漁業体験

女性の活躍

取組概要

- 平成24年11月から地域住民が講師となり、地域の伝統・文化・知恵を感じられるイベント（料理教室、里芋づくり、茶摘み体験など）を月2回開催
- 市内小学校（3校受け入れ）を対象に、芋餅づくりや清流の仕組みを伝える自然体験学習などの野外研修を実施
- 人気のある地元料理を提供するため市内の団体と連携し、廃校を活用したレストラン「舟伏の里へ おんせえよお～」を平成25年10月にオープン

活動の効果

- 交流イベントの開催、自然体験学習の実施により、地域の魅力を再確認、農村集落の維持、住民の意識改革、郷土料理の継承などに貢献
- レストランオープンをきっかけに、地域活動と都市農村交流が加速
- J A女性部中心の活動の中、色々な形で参画する地域住民が増加



郷土料理の継承 料理教室



市内小学校受け入れ 野外研修



地域ブランド「北山茶」茶摘み体験

山里生活体験推進委員会

岐阜県山県市中洞1-4

TEL:090-9926-9245

すずしろグループ

キャッチフレーズ

人口わずか160人の奥飛騨山之村ブランドを世界へ！！

キーワード

伝統・継承

6次産業化

女性の活躍

取組概要

- 厳冬期に他地区と隔絶される期間、農家の女性たちの力を活かし地域活性化を進めるため、伝統郷土食「寒干し大根」の生産・商品化に取組
- 奥飛騨山之村地区で作付けされた大根以外は使用せず、寒干し大根に適した品種を検討、安定生産、品質向上に尽力
- 「6次産業化」という言葉が生まれる前から、グループ会員自らが大根の作付けから収穫、貯蔵、寒干し作業、商品化までを実践

活動の効果

- 寒干し作業時期、大根がそろばんのように並ぶ風景は冬の風物詩として定着、観光客も増加
- 小・中学校の児童達による寒干し作業体験や料理講習、給食の献立に利用するなど次世代への食の継承
- 食をテーマにしたイタリア・ミラノ国際博覧会へ出展し高評価



厳冬期の大根の寒干し作業



「寒干し大根」の選別・袋詰め



ミラノ国際博覧会へ出展

すずしろグループ（JAひだ森茂営業所内）

岐阜県飛騨市神岡町森茂1514-1

TEL:0578-82-2538 FAX:0578-82-5400

とち お さ と や ま く ら ぶ
ふるさと栃尾里山倶楽部

キャッチフレーズ

里山の未来を紡ぐ自創自給のプロジェクト

キーワード

「食」の提供・活用

農林漁業体験

定住・移住

取組概要

- 築100年を超える古民家を「源右衛門」と名付け再生し、田舎暮らしの短期滞在施設、地域コミュニティ拠点施設として活用
- 「栃尾里人塾」「子ども寺子屋エコキャンプ」「かなぎの森づくり」「おとぎのごはん」など、里山の自然、残すべき技と知恵、テクノロジーを実践する場の創設、イベントの開催
- 「ドジョウ田んぼ復活プロジェクト」として、ドジョウが生息できる環境復活を目標に、都市住民参加のもと無農薬、手作業での田んぼづくりに挑戦

活動の効果

- 地域が抱える課題を地域住民と都市住民がともに考え活動する栃尾里人塾には、過去5年間で約720人の参加
- 地域住民の交流機会が増えたことで、地域の連帯感が強化、コミュニティの再構築、高齢者の知恵の活用・継承



古民家を集落みんなで再生



子ども寺子屋エコキャンプ



ドジョウ田んぼ復活プロジェクト

ふるさと栃尾里山倶楽部（窓口代行 NPO法人ななしんぼ）

岐阜県郡上市明宝二間手474

TEL:0575-87-3799 FAX:0575-87-3799

ま ぜ 馬瀬地方自然公園づくり委員会

キャッチフレーズ

「日本一の美味しい村・美しい村づくり」

キ ー ワ ー ド

自然・景観

観光

「食」の提供・活用

取 組 概 要

- 観光と農林業の調和を重視したフランスの「地方自然公園制度」を訪仏して直接学び、参考にして活動
- 集落の野外を博物館に見立てた「里山ミュージアム」、地域を網羅するウォーキングコースの設定、ウォーキングイベントの開催、馬瀬川の伝統漁法の観光ツアー等の取組
- 地域の名産の鮎について、イベント開催、料理提供、加工品の開発など、地域の食としての魅力を引き出し

活 動 の 効 果

- 里山ミュージアムなど新たな取組の開始により、域内イベント参加者が300人から約2千人に（H24～26）
- 景観など地域の魅力を積極的に発掘し活かす取組を続けた結果、住民が地域の良さに気づき、自主的な取組の機運が醸成
- 地域に定住を希望する地域おこし協力隊員や学生の活動参加が活発化



馬瀬地域の景観



馬瀬の観光(火ぶり漁)



ウォーキングイベントの開催

馬瀬地方自然公園づくり委員会（下呂市馬瀬振興事務所内）

岐阜県下呂市馬瀬名丸406

TEL:0576-47-2111 FAX:0576-47-2621

デリシャスBB会

キャッチフレーズ

外来魚を楽しく釣って、市民が商工会や漁協組合と連携して地域で食し、まちを元気にする“BB”プロジェクト

キーワード

「食」の提供・活用

教育

水辺環境保全

取組概要

- 近年の外来魚（ブラックバス・ブルーギル）の大量繁殖を背景に、市民と連携して駆除活動
- 市内の小学生親子を対象に釣り大会や料理教室を開催し、外来魚の駆除と食の活用
- 市内空き店舗を借用し喫茶店事業を実施、BBコロッケバーガーセットを開発し販売、市内の夏祭りなどのイベントにも出店しBBコロッケ（外来魚コロッケ）を販売

活動の効果

- 市民の水辺環境改善の意識啓発に寄与
- 釣り大会やBBコロッケ販売は、市民参加のまちづくりのきっかけとなり、まちづくりの提案団体が増加
- 空き家店舗活用による地域振興の実践事例



親子釣り大会 計量の様子



外来魚を使った親子料理教室



コロッケバーガーセットBBカフェで販売

デリシャスBB会

岐阜県海津市南濃町駒野94

TEL:0584-55-0818 FAX:0584-55-2324

徳川将軍家御膳米生産組合

キャッチフレーズ

みんなで創りあげる輪之内のブランド米

キーワード

伝統・継承

「食」の提供・活用

定住・移住

取組概要

- 徳川将軍家に米を提供していた歴史から、輪中での米作りを後世に伝えるため町内18の営農組合が連携し取組
- 輪中の米作り伝統継承のため、「お田植え式」や「収穫祭」などにおいて、町外、県外から参加者を募る農業体験、イベントを開催
- 徳川将軍家御膳米PRのため、関係機関と連携・協力し御膳米を使った加工品「輪中パッカン（ポン菓子）」や「徳川将軍家御膳酒」の開発・販売

活動の効果

- 徳川将軍家御膳米のブランド化、生産量の増加により農業者の所得が向上、経営に関する意識も高まり法人化を検討する営農組織が増加
- 商談会、イベントへの出展等PRにより、地域の特産品として御膳酒、パッカン等の加工品取扱量が増加



地元子ども達参加のお田植え式



御膳米の加工品・輪中パッカン



御膳米・御膳酒で商談会参加

徳川将軍家御膳米生産組合（輪之内町産業課内）

岐阜県安八郡輪之内町四郷2530-1

TEL:0584-69-3111 FAX:0584-69-3119

特定非営利活動法人

あお そら けん ぶん じゅく
青空見聞塾

キャッチフレーズ

新しい道～地域資源を磨き地域の未来を拓く

キーワード

自然・景観

農林漁業体験

地域の健康経営
～自立型地域福祉

取組概要

- 子ども達や家族参加の自然体験学習や環境教育、エコツーリズム、ヘルスツーリズム、企業や学生向けの地域貢献型人材育成プログラムを実施
- 地域住民の健康維持・福祉活動への支援として、土曜日の学童あずかり事業や高齢者のおでかけバス事業、ピラティス教室の開催
- 交流人口増加や雇用・定住促進のため、地場産業と連携しお茶摘み体験、地域資源の発掘、地域づくりシンポジウムの開催

活動の効果

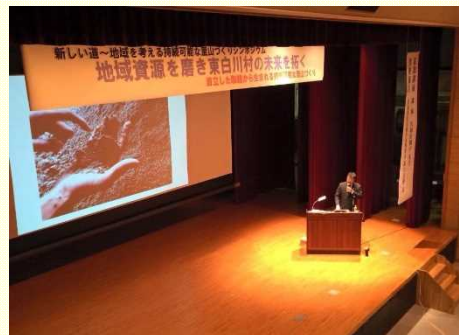
- 取組により会員数が386人に増加
- 近郊の女性層グループ、CSR活動を推進する企業などとの連携した取組へと発展
- 地域内産業との連携により、関連事業での地域特産品売上げ約1,200万円



都市や海外との交流



美しい自然や食、人材を発掘



持続可能な里山づくりシンポジウム

特定非営利活動法人 青空見聞塾

岐阜県加茂郡東白川村五加1349

TEL:080-1615-7700 FAX:0574-78-3116

おばらOMIYAGEデザイン

キャッチフレーズ

地元食材コラボによる新土産で地域活性化！

キーワード

「食」の提供・活用

農商工連携

取組概要

- 豊田市小原地区（旧小原村）の異業種若手メンバーが「小原の誇れるお土産をつくろう」と、平成25年8月「おばらOMIYAGEデザイン」を設立
- 養鶏業、小売業、旅館業、デザイン業という異業種の若手事業主が連携し、地域資源（赤たまご、小原豆腐、四季桜の葉）のコラボや洗練したデザインにより、単独開発では生まれにくい新しい付加価値を創出
- 「おばらボンヌ」「おばらじゃんぬ」など、地域の文化・食材を活かしたオリジナルのお菓子を研究・開発

活動の効果

- デザイン性と高級感のある商品が地域全体のイメージアップや観光PRに貢献、取組が新たな独自性のある商品開発を誘発
- 商品の生産工程の一部は、地元の「おばあちゃん」に委託、内職として行う業務が仕事の創設と生きがいに寄与



おばらボンヌのPRチラシ



地域の食材（赤たまご、小原豆腐、四季桜の葉）



外箱組立てを委託

おばらOMIYAGEデザイン

愛知県豊田市平畑町東田722

TEL:0565-65-3611 FAX:0565-65-2837

やま ざと さん ちよく

あいちの山里産直コンソーシアム

キャッチフレーズ

山間部・人気直売所が連携して都市部でPR

キーワード

「食」の提供・活用

地産地消

ネットワーク

取組概要

- 産地直売所での食品購入、飲食、体験プログラムで貰えるスタンプの数により、地域の特産品が当たる「あいちの山里物語“食感・体感・感動”スタンプラリー」を実施
- 三河の食材を利用した食品の試食・販売、体験イベントを行う「産直フェア」を名古屋市近郊産地直売所で、毎年3～4回開催

活動の効果

- 運営主体も行政区も異なる産地直売所が年間を通じて連携し、企画から運営まで取り組むことで、産地直売所間でお互いの顔が見える関係が醸成
- スタンプラリー、産直フェア、各イベントへの参加者が増加することで、相乗的に売上げも増加
- 平成26年度からは、補助金等に頼らず事業を展開



ブルーベリージャム作り体験



産直フェアでのPR



産直フェア会場・あぐりん村

あいちの山里産直コンソーシアム（どんぐりの里いなぶ内）

愛知県豊田市武節町針原22-1

TEL:0565-82-3135 FAX:0565-82-3138

しんもりさとやまこう
新盛里山耕

キャッチフレーズ

「エコでおしゃれな 21世紀の里山暮らし」

キーワード

農林漁業体験

都市と農山村の交流

取組概要

- 里山の「耕し」により、失われつつある里山の価値を高め、活力を創造することで農村問題の解決を目的に、地域住民が中心となり平成20年に「新盛里山耕流塾」を設立（現在は、新盛里山耕と改名）
- 旬栽食講座（食を通じた里山での暮らし体験）、農業体験講座、そば打ち体験講座、炭焼き講座、石窯活用講座、山遊びなどの自然体験講座を中心とした都市住民との交流活動を展開

活動の効果

- 里山の整備も進み、集落内の耕作放棄地が減少
- 都市と農山村の交流がきっかけとなり、U、Iターンで定住する世帯も出てきている
- 新盛里山耕の活動の重要性に共感し、協力者も増加



旬栽食講座(サト芋の栽培)



石窯活用(ピザづくり)講座



農業体験講座

新盛里山耕

愛知県豊田市足助町宮ノ後26-2

TEL:0565-62-0601 FAX:0565-62-0606

つくでスマイル推進協議会

キャッチフレーズ

手軽に楽しむ「つくで高原」 ～ 小さなコミュニティービジネスへの挑戦 ～

キーワード

自然・景観

「食」の提供・活用

6次産業化

取組概要

- 小学校の統廃合を契機に、地域の疲弊、地域コミュニティーの減退を懸念し、平成26年6月に地域活動組織を発足
- 廃校を地域の交流拠点施設（田舎の駅）と捉え改修し、週末営業の農家レストラン「つくで田舎レストラン・すがもり」で、ジビエ料理や里山料理を提供
- 地区全体を里山博物館と見立てるため、交流拠点施設の誘客に活かす各種体験や産直の取組を計画

活動の効果

- 「地域住民がいきいき活躍する場の構築」「地域農畜産物、山野草などの提供、商品開発」「地域連携による情報発信の確立」など新たな動きも見られ、都市住民との交流が地域の活性化に寄与
- 農家レストランでは、年間約3,800人の利用者



田舎の駅(旧菅守小学校)



つくで田舎レストランのオープン



鹿肉ハンバーグ定食

つくでスマイル推進協議会

愛知県新城市作手高里字縄手上60

TEL:0536-37-2280 FAX:0536-37-2216

大府市営農振興対策協議会

キャッチフレーズ

「健耕サポーター制度」（市民がボランティアで農作業をお手伝いし、営農をサポートすることで、耕作放棄地の増を防ぐ）

キーワード

ボランティア

農林漁業体験

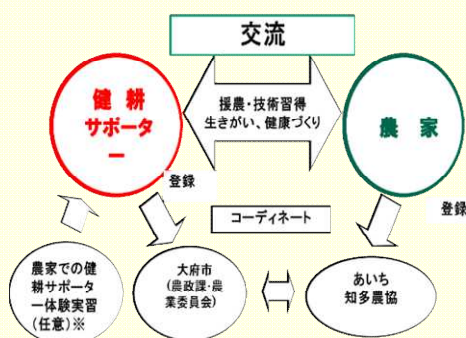
地産地消

取組概要

- 耕作放棄地の解消と市民の健康に寄与するため、市民と行政のパートナーシップによる「健耕サポーター制度」を平成22年度より開始
- 市の広報誌で受け入れ農家やサポーターの募集、受け入れ農家の希望と健耕サポーターのマッチング、交流会などを実施

活動の効果

- 平成26年度は、受入農家数が約28件、サポーター活動回数が年間延べ571回の実績、サポーターが市の農業の担い手の一助になり、市民の健康に寄与
- サポーターの中から、新規就農者となり認定農業者に成長する等、農業の後継者育成にも寄与



「健耕サポーター制度」の仕組み図



ブドウの袋掛け作業



健耕サポーター養成講座

大府市営農振興対策協議会（大府市役所農政課内）

愛知県大府市中央町五丁目70

TEL:0562-45-6225 FAX:0562-47-9996

株式会社 げんきの郷^{さと}

キャッチフレーズ

地域農業の元気を目指す「げんきの郷」

キーワード

伝統・継承

農林漁業体験

地産地消

取組概要

- 平成12年3月、農業の復興を賭けたJAの一大事業として、地域全体を舞台とした「JAあぐりタウンげんきの郷」を設立
- 生産者の協力、生産者出荷組織の自主活動（直売イベント等）により、多様な農畜産物を地域に提供する、質の高い顔の見える直売事業を展開
- 利用者が農を知る機会、生産者との交流活動として、米づくり体験、野菜の収穫体験など「農と食のイベント」を開催

活動の効果

- 「地産地消」の発信基地として、多くの農畜産物を消費者へ提供
- 農家の顔が見える農と食体験イベント、交流イベントの開催により農業への理解が深まる機会を創造
- 体験・交流イベント、施設来場者数の増加により、農家も利用者の声を聴き、創意工夫を重ねることで、誇りある農業へと意識改革



地元農産物いっぱいの店内



大納涼まつり／知多半島の盆踊り



農と食の体験イベントで消費者と交流

株式会社 げんきの郷

愛知県大府市吉田町正右エ門新田1-1

TEL:0562-45-4080 FAX:0562-45-4085

NPO法人 日進野菜塾

キャッチフレーズ

都市農業・市民参加で都会人パワーを生かす！

キーワード

学校・企業

農林漁業体験

地産地消

取組概要

- 都市近郊の農業を活性化するため、未利用地の活用、家庭生ゴミ堆肥循環システム導入など、都市住民向け市民参加型農業の仕組みを企画・実践
- 子どもの専門家を育てる「田んぼの生きもの・少年少女養成講座」、小学校等へ田んぼの生きものを持ち込む新しい取組「お出かけ田んぼ」を実施
- 食品や住宅企業、大学等と連携・協働し「CSRとしての食と農と環境教室」「農体験つき住宅の開発」「学校の専用田んぼづくり」を実施

活動の効果

- 各種事業の展開により、多様な市民の参加、リピーター、企業、大学、NPOなど連携組織が増加
- 自宅出る生ごみをたい肥化し畑に使う循環型農システムの導入が促進、より生活と密接した取組に繋がる
- 未利用地の解消、都市農業モデルのPR、子ども体験学習の推進に寄与



田植え体験教室



日進・げんき朝市



生きもの調べ体験風景

NPO法人 日進野菜塾

愛知県名古屋市西区江向区5丁目49-401

TEL:052-934-7207 FAX:052-934-7207

ベジエール渥美^{あつみ}

キャッチフレーズ

渥美半島の野菜・果物の応援隊

キーワード

食育

地産地消

女性の活躍

取組概要

- 平成26年4月、野菜ソムリエ、ジュニア野菜ソムリエ47人（うち女性38人）を構成員として設立
- 食育推進や担い手づくりのため、保育園や小中学校での料理教室（調理実習）や野菜の収穫体験等の各種イベントを開催
- ベジエール渥美の食育教育、レシピ考案などの活動紹介を通じて、日本一の農業地帯である渥美半島「田原市」の農業と食をPR

活動の効果

- 子どもの頃から「育て、食し、知る」という習慣を身につけることで、野菜好きな子どもが育ち、農への興味・関心も向上
- 取組は発展途上であるが、食育イベントへの参加人数及びレシピ考案・紹介数の増加などからも女性の活躍の場が増え、地域活性化に寄与



野菜の収穫体験



イベントでの食育コーナー



中学校での食育講座

ベジエール渥美

愛知県田原市田原町南番場30-1

TEL:0531-23-3517 FAX:0531-22-3817

美浜町都市農村交流協議会

キャッチフレーズ

愛知美浜グリーン(ブルー)・ツーリズム

キーワード

自然・景観

教育

農林漁業体験

取組概要

- 平成25年度を都市農村交流改革元年と位置づけ、新たに漁業体験等を「ブルー・ツーリズム」と名付け事業を展開
- グリーン・ツーリズムとして「イチゴ狩り、ジャム作り体験」「酪農体験」、ブルー・ツーリズムとして「海辺の生物体験」「地引き網とウミガメの放流体験」など各種イベントを実施
- これらの取組を町との少子化対策と連携（「みはま婚活コラボ」）して実施

活動の効果

- 平成13年4月から平成24年までの12年間で農業体験をはじめ35種類の体験を実施、2,565人の参加
- 協議会設立以来、約3,000人が美浜町を訪れ、共に体験・感動し、今後のリピーター、宣伝マンとして期待
- みはま婚活コラボにより、カップルが成立



イチゴ狩りとイチゴジャム作り体験



地引き網体験：ウミガメ放流



酪農体験(子牛の心音)

美浜町都市農村交流協議会（美浜町農業水産課内）

愛知県知多郡美浜町大字河和字北田面106

TEL:0569-82-1111 FAX:0569-82-5423

道の駅アグリステーションなぐら 食堂部

キャッチフレーズ

母の情熱＋エゴマだれ五平餅＝地域の元気

キーワード

伝統・継承

地産地消

女性の活躍

取組概要

- 平成3年に「女性が元気を生むことで、地域も元気になる」との考えに志を同じくする4人の女性が「お母さんの店」を開店
- 地域の伝統食である五平餅を改良し、地元素材の米とエゴマを使った「エゴマだれ五平餅」を開発、イタリアのミラノ国際博覧会でも紹介
- 耕作放棄地を活用しエゴマを栽培、道の駅が栽培希望者に種及び苗を提供、町で生産されたエゴマを全量買い取り、町をあげて積極的にエゴマを栽培活用

活動の効果

- 「お母さんの店」の設立により、地元のお母さん方の活躍の場が創設
- 平成26年「第2回地場もん国民大賞」の最終選考30点に選ばれ、県外・海外への情報発信、平成27年「イタリアのミラノ国際博覧会」で紹介され高評価
- 地元の素材にこだわった「エゴマだれ五平餅」の販売促進は、地域の農業形態の維持・振興、日本の農村風景である里山の保全にも寄与



店頭の様子



エゴマだれ五平餅



東京丸の内イベント出展

道の駅アグリステーションなぐら 食堂部

愛知県北設楽郡設楽町西納庫字森田32

TEL:0536-65-0888 FAX:0536-65-0889

奥三河つぐ高原グリーンツーリズム推進協議会

キャッチフレーズ

掘りおこしたむらの資源「ジビエ」

キーワード

自然・景観

「食」の提供・活用

地産地消

取組概要

- 平成25年より地域の食と文化を紹介するイベント「奥三河つぐ高原マルシェ～秋の収穫祭～」を10月に開催、都市住民との交流促進
- 農産物に被害をもたらすイノシシ・シカを食品衛生法に準じた処理を行い、食肉（ジビエ）を供給する施設「奥三河高原ジビエ活用施設（奥三河高原ジビエの森）」を整備し、ジビエを使用した商品開発、安定的な販路の確保

活動の効果

- イベント開催により都市と農村の対流機会が増加し、賑わいと元気を創設するふるさとづくりを実現
- 奥三河高原ジビエ活用施設の設置における各種課題解決の場において、地域協議会を含む地域関係者間の連帯感が強化
- 道の駅「もっくる新城」へのジビエ供給など、ジビエ販売という新しい地域産業を興し、獣害対策にも貢献



マルシェのステージイベント風景



ジビエ料理教室



野菜収穫体験

奥三河つぐ高原グリーンツーリズム推進協議会

愛知県北設楽郡設楽町津具字下川原6-1

TEL:0536-83-2114 FAX:0536-83-2335

ちやうす
茶臼の里合同会社

キャッチフレーズ

じじばばの 耕作放棄地解消と都市との交流

キ ー ワ ー ド

「食」の提供・活用

農林漁業体験

6次産業化

取 組 概 要

- 平成27年4月にリニューアルオープンした道の駅「豊根グリーンポート宮嶋」において、茶臼の里米で作った郷土料理「五平餅」と地元産野菜の販売、レストランでは茶臼の里米を使ったメニューの提供
- 平成23年から田んぼオーナー制度を活用し、田植えから収穫祭まで年4回、都市部オーナーとの都市農村交流
- 耕作放棄地を再生し、地元特産物であるトウモロコシを栽培、もぎ取り体験・試食会などイベントを開催

活 動 の 効 果

- 耕作放棄地を解消し農地として活用することで、美しい農山村の保全に寄与
- 道の駅との連携により、雇用の場を確保
- イベント開催時の都市住民との交流において、地域ボランティアの活躍、地域住民のやる気生き甲斐づくり、都市農村交流の推進と地域のファンづくりに繋がる



田んぼオーナーの田植え



トウモロコシもぎ取り体験



茶臼の里米を使ったレストランメニュー

茶臼の里合同会社

愛知県北設楽郡豊根村坂宇場字下中村36-25

TEL:0536-87-2217 FAX:0536-87-2217

よ こ わ ちょう
横輪町活性化委員会

キャッチフレーズ

活性化へ、ホップ、ステップ、ジャンプ！

キーワード

観光

6次産業化

定住・移住

取組概要

- 全国でもここだけに咲く「横輪桜」や地域の石垣などの景観を活かし、多種多様な主体と連携した「横輪桜まつり」や「横輪いも収穫感謝祭」等のイベントを開催
- 地域活性化の経済的持続性も念頭に、地域の特産物である「横輪いも」を利用した新商品の開発を機に、県、市、民間企業との4者により6次産業化実現のため「伊勢の横輪いも推進協議会」を設立

活動の効果

- 他団体、他地域との幅広い連携により、地域固有の「横輪桜」を核としたイベント開催での交流人口の増加及び景観、食、歴史文化等の魅力を再発見しPRすることで、移住・定住者の増加に寄与
- 地域特産物の「横輪いも」の6次産業化に向け、町内一丸の活動へと展開



「横輪桜」の風景



「横輪桜まつり」



特産の横輪いも

横輪町活性化委員会

三重県伊勢市横輪町586

TEL:0596-39-1741 FAX:0596-39-1741

は ぜ 波瀬むらづくり協議会

キャッチフレーズ

限界集落から元開集落(元気で開かれた)へ～人の寄るむらづくりへ～

キ ー ワ ー ド

農林漁業体験

地産地消

女性の活躍

取 組 概 要

- 平成19年度末に廃校となった小学校を「波瀬ゆり館」と名付け、自然体験学習の拠点として有効活用、子どもたちの農山村体験プログラムを実施
- 協議会の女性部員が中心となり、大学との連携のもと地域内の遊休農地を再生、新たに「クレソン」(ハーブ)を栽培し、販売とともにレシピ開発、クレソン料理の提供等の取組に発展

活 動 の 効 果

- 子どもたちの体験学習の受け入れなど、様々な交流を通じ元気で開けた地域となり、地元の地域資源の見直しや住民の生きがいづくりにも寄与
- 遊休農地の活用による環境保全、獣害の軽減のほか、クレソンを使った料理店「はぜの風」の開店など、産地ブランド化を含め新たな可能性への挑戦
- 平成21年に「櫛田川セレブの会」(女子会)が立ち上がり、地域のイベント開催や他地域との交流により、女性が生き活きと活躍できる場の創造



体験型学習の風景



遊休農地を再生したクレソン畑



むらの人と学生の共同作業

波瀬むらづくり協議会

三重県松阪市飯高町波瀬148

TEL:0598-47-0321 FAX:0598-47-0138

お う さ つ あ ま
相 差 海 女 文 化 運 営 協 議 会

キャッチフレーズ

日本一海女が多いまち 鳥羽相 差 海 女 文 化 を 世 界 へ 発 信 ！

キ ー ワ ー ド

伝統・継承

観光

女性の活躍

取 組 概 要

- 地元の海女が信仰する神明神社「石神さん」や海女と触れ合うことができる「海女小屋相 差 か ま ど」、海女について知る「海女文化資料館」、地域の特産品の販売施設等の整備や、海の信仰を知り体験する散策コースを、商工会議所と協働して設定し、次世代へ継承すべき海女漁という地域文化をフル活用
- 施設の従業員等、運営は海女をはじめすべて女性

活 動 の 効 果

- 地域固有の文化である海女に特化した事業の継続的な取組により、テレビ、雑誌等マスコミ関係者の取材が増え発信力が向上
- ミシュランの旅行ガイドで1つ星獲得など、外国人の高い評価
- 海女の漁が行われないときなど海女の雇用・所得向上の場となり、海女減少率の鈍化に寄与。協議会としても6千万円超の売上げ



海女が信仰する神明神社



海女とふれあう体験施設



海女小屋相 差 か ま ど

相 差 海 女 文 化 運 営 協 議 会

三重県鳥羽市相 差 町1238

TEL:0599-33-7453 FAX:0599-33-6199

一般財団法人 熊野市ふるさと振興公社

キャッチフレーズ

地域資源を活用したグリーン・ツーリズム

キーワード

地域提案型

取組概要

- 新姫（かんきつ類）の産地化を進めるため、市内の耕作放棄地を活用し栽培、圃場の維持管理活動を実施
- 相模女子大学が丸山千枚田オーナーとなり、毎年農作業を行うとともに、大学の文化祭や百貨店の地域連携フェアにおいて、大学と公社の連携のもと、熊野市のPR活動を継続的に実施

活動の効果

- 耕作放棄地の解消による農業・農村の有する多面的機能の維持、大学との連携による丸山千枚田の保全や柑橘等収穫時の労働力不足の補填
- 相模女子大学の文化祭や農林水産祭イベント等関東圏において熊野市の特産品を販売等PRすることで、関東地域での熊野市の認知度が向上
- 農村の持つ食料を生産する場としての役割や多面的機能の保全など、大学生の農業体験を通じた食育教育に貢献



耕作放棄地を再生した新姫栽培



相模女子大学文化祭でのPR



相模女子大学生との柑橘収穫交流

一般財団法人 熊野市ふるさと振興公社

三重県熊野市紀和町板屋78

TEL:0597-97-0640 FAX:0597-97-0641

ふるさとづくり上高尾の会

か み た か お

キャッチフレーズ

都市と農村、お互いが支え合える仕組みづくり

キーワード

農林漁業体験

6次産業化

地域コミュニティの再構築

取組概要

- 交流する都市住民を対象に、米づくりの農業体験として田植え（5月）から稲刈り（9月）、収穫祭（11月）まで「本物の農」を体感させる活動を実践
- 耕作放棄地でこんにゃく芋を栽培、地域の新たな特産品として藁灰を灰汁として利用した「藁灰こんにゃく」を商品化、販路拡大に奮闘中
- 地域コミュニティ再構築のため、都市住民との交流の中で、利便性を優先し忘れてきた大切な事や地域資源を発掘するため「ふるさとを残す」話が弾む会議を毎月開催

活動の効果

- 農業体験を通じて都市と農村の交流が定着
- 都市地域での農産物の加工販売を契機に、会議への女性参加が進み、自分たちで行動を起こす機運も高まったことで、取組活動が活性化
- 「自分たちでもできる農業」を合い言葉に、「小さな農」の仕組みづくりに着手したことで、耕作放棄地対策や移住・定住に向けた活動が進展



11月の収穫祭



商品化した藁灰こんにゃく



「ふるさとを残す」話が弾む会議

ふるさとづくり上高尾の会

三重県伊賀市高尾4363

TEL:0595-55-2514 又は 090-2184-7651

たちばい

立梅用水土地改良区

キャッチフレーズ

Power of TACHIBAI ～次の200年へ～

キーワード

学校・企業

6次産業化

再生可能エネルギー

取組概要

- 地域住民が主体となり地元小学生にコミュニティースクール（CS事業）として、遊休農地を活用した米・大豆などの生産から加工を通じた食育教育や農業用水の大切さを伝え、地域農業のPRに繋げる活動を実践
- 地域資源（水・土・景観・地元農産物）を活用した地域ならではのイベント開催、都市農村交流など「地域まるごと農業6次産業化」に寄与した活動、再生可能エネルギー（小水力・太陽光）を利用した農村集落における「地域づくり＋再生可能エネルギー」モデル事業の推進活動を実践

活動の効果

- 地域住民主体により始まったCS事業が、社会人向け企業研究プロジェクトメニューとして発展、新たな地域産業の立ち上げ計画として農村創造に効果
- 再生可能エネルギーの新たな普及方法として、電気の地産地消事業を立ち上げ、2,000人の視察者受け入れなど、観光視察としての産業立ち上げに効果



あじさい祭り(田んぼの綱引き)



コミュニティースクール(食育教育)



立梅用水を利用した小水力発電

立梅用水土地改良区

三重県多気郡多気町丹生1620-3

TEL:0598-49-4522 FAX:0598-49-4828

特定非営利活動法人 みやがわ森選組

しん せん ぐみ

キャッチフレーズ

NPP・農業インターンシップ(大学生向け)

キーワード

学校・企業

農林漁業体験

6次産業化

取組概要

- 地域の遊休農地活用、若者の学びの支援、空き家の有効活用、都市との交流、収穫物の販売などの問題を個々で対処せず複合的に対処できるNPP（農業インターンシップ）を開発
- コメづくりを中心とした農作業（全工程）、林業体験、収穫物の販売計画の作成・実践、体験を通じたコミュニケーション能力の向上など、大学生向けインターンシッププログラムを実施

活動の効果

- 平成24年度の受講生は、当地で作成したビジネスモデルを「大学コンソーシアムひょうご神戸学生プロジェクトプラン・コンペ2012」に提出し、「最優秀賞」、「電通西日本賞」を受賞
- 学生ならではの視点でのコメ商品が毎年生まれている



昔ながらの手植え体験



地元の方々との収穫祭



学生が考えたタンブラー飯とPOP

特定非営利活動法人 みやがわ森選組

三重県多気郡大台町栗谷1

E-mail: m.sinsengumi@gmail.com

の は ら む ら
野原村元気づくり協議会

キャッチフレーズ

生涯現役！廃校利用で農山村の元気づくり

キ ー ワ ー ド

伝統・継承

「食」の提供・活用

農業被害防止

取 組 概 要

- 農作物への獣害対策として、地元猟友会、農家、女性グループが連携し、鹿・猪肉料理を提供する「野原工房」を廃校となった小学校に開業
- 地元七保小学校の総合学習と連携し、地域の宝物探しと題した授業を展開、子ども達の発案から「七保のお宝あたたかきずな茶」としてお茶を商品化
- 耕作放棄地の茶畑を再生し、地元農家、地域住民、小学校がキャノンのCSR活動とも連携し、茶畑の管理作業から茶摘みまでを実践

活 動 の 効 果

- 地域の最大の課題であった獣害対策については、ジビエを使ったコロッケや地産地消弁当の開発、イベント等での販売で需要が増えたことから、捕獲数の増加にも繋がり、農作物への被害も激減
- 小学校の総合学習、キャノンCSRとの連携など地域自らのアイデアの実践が認められ、県内外からの視察も多く、都市と農村の交流人口増加にも貢献



廃校小学校でのジビエ試食会



キャノンCSR活動との連携(茶摘み)



廃校での区民運動会の復活

野原村元気づくり協議会
三重県度会郡大紀町野原543

E-mail: genki543@ma.mctv.ne.jp
TEL:080-1569-5336 FAX:0598-89-4038
TEL:090-1230-1048(会長携帯)

お ろ し
尾呂志地区活性化プラン推進委員会

キャッチフレーズ

売り込む、呼び込む、巻き込む

キ ー ワ ー ド

学校・企業

6次産業化

農業振興

取 組 概 要

- 地域活性化プラン策定を契機に、様々な活動主体が結束し推進委員会を設立
- 地元農家組織の尾呂志「夢」アグリを中心に、堆肥投入による土づくりなど
約束10項目を掲げた米のブランド化、地元企業との連携で日本酒の商品化
- 合同会社さぎりの里が運営する農産物直売所やレストラン（きざり茶屋）を
中心に、加工品の製造やイベント等を実施
- コミュニティスクールの指定を受けた地元小中連携校（尾呂志学園）の活動
を地域が全面的にバックアップし、地域と学校が連携する教育環境を整備

活 動 の 効 果

- 尾呂志「夢」アグリ米の生産量・販売量が着実に増加、耕作放棄地抑制のため
の共同管理田の面積拡大、地元企業との連携で生まれた日本酒が人気上昇中
- さざり茶屋での食材提供も順調で、女性の活躍の場創出、地域経済の循環に
大きく寄与し、活動を一本化したことで、地域内での一体感・連帯感が醸成



さぎりの里 農産物直売所



企業と連携して完成した尾呂志の酒「風」



尾呂志学園の授業（田植え）

尾呂志地区活性化プラン推進委員会

三重県南牟婁郡御浜町上野918-8

TEL: 05979-4-1078 FAX: 05979-4-1078

kumateng

(みえ東紀州グリーン・ツーリズムコミュニティ協議会)

キャッチフレーズ

世界遺産のむらを守るグリーン・ツーリズム

キーワード

自然・景観

女性の活躍

ネットワーク

取組概要

- 農家、移住者、ガイドなど個性と能力を持つ若者が中心となり「ほんとうの熊野」を体験するプログラムとして、熊野の原郷や古道をめぐり、その自然や歴史を体感してもらうツアーや大手アウトドアメーカーmont-bellとの連携によるトレッキングツアーを実施
- メンバー7人中4名が女性で、熊野の魅力を伝えたい女性メンバーが活躍
- 地元高校生が実施する英語ガイドの育成をサポート

活動の効果

- ボランティアでなくガイドとして報酬を得るというkumatengの理念が徐々に広がり、ひとつの産業として認識されるとともに、自然体験における大手アウトドアメーカーや地元教育機関との連携が県内の自然体験の取組に大きく影響
- メンバーが個々の能力を活かし様々な団体と関わることで、地域のネットワークが年々拡大



世界遺産「熊野古道」での活動



モンベルフレンドフェアでの講演



地元高校と連携した英語ガイド育成

kumateng(みえ東紀州グリーン・ツーリズムコミュニティ協議会)

三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿堤谷1388

E-mail: mikan5232001@yahoo.co.jp FAX: 0735-32-1403

農山漁村を“見て” “触れて” “感じて” みませんか！

☆ 利用目的別に、問い合わせ先（取組事例地区）を検索できるようにしました。

利 用 目 的	取組事例地区の番号
農山村を歩いてみませんか	② ⑥ ⑦ ⑨ ⑮ ⑰ ③⑥ ③⑧ ④②
農業体験をしてみませんか	③ ④ ⑧ ⑨ ⑫ ⑬ ⑭ ⑯ ⑲ ⑳ ㉓ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝
農村の食を体験してみませんか	① ② ㉒ ㉑ ㉓ ㉔
林業体験をしてみませんか	④ ⑩ ⑬ ㉙
水産業を体験してみませんか	㉙
農山漁村の伝統・文化に触れてみませんか	⑤ ⑪ ⑰ ㉔
農村に泊ってみませんか	⑧ ⑫ ⑯
郷土料理を食べに行きませんか	⑭ ⑱ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙
ジビエ料理を食べてみませんか	㉒ ㉑ ㉔

「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定) 東海農政局 応募地区事例集 (平成28年3月)

お問い合わせ先

東海農政局 農村振興部 農村計画課（農村計画推進班）

〒460-8516 名古屋市中区三の丸1-2-2 電話(直通): 052-223-4629 ファックス: 052-220-1681

「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ（東海農政局）

URL: http://www.maff.go.jp/tokai/noson/shinko/murano_takara/murano_takara.html